

## 第62回 舞鶴テニス選手権大会

1. 主催 舞鶴市テニス協会
2. 大会日 平成30年 9月30日(日), 10月8日(祝), 14日(日)  
予備日は10月28日(日)と11月3日(日)
3. 会場 東舞鶴公園テニスコート  
※11月3日の予備日のみ前島みなと公園テニスコート

### 大会日程表

種 目	9月30日(日)	10月 8日(祝)	10月14日(日)	10月28日(日)	11月 3日(祝)
一般男子シングルス	9:00 受付締切 〔1回戦〕 10:00受付締切 〔2回戦〕 (3回戦まで)	9:00 受付締切 (QF・SF)	9:00 受付締切 (F)	予備日	予備日
一般男子ダブルス	—	9:00 受付締切 〔1回戦〕 10:00受付締切 〔2回戦〕 (できればSFまで)	11:00 受付締切 (SF・F)	予備日	予備日
一般女子シングルス	—	9:00 受付締切 〔1回戦〕 10:00 受付締切 〔2回戦〕 (Fまで)	予備日	予備日	予備日
一般女子ダブルス	—	—	9:00 受付締切 (1R~F)	予備日	予備日
壮年男子シングルス	11:00 受付締切 〔1回戦〕 (できればFまで)	9:00 受付締切 (F)	—	予備日	予備日
壮年男子ダブルス	—	—	10:00受付締切 (1R~F)	予備日	予備日
壮年女子シングルス	出場者が少なく成立せず。				
壮年女子ダブルス	13:00 受付締切 〔1回戦〕 13:30 受付締切 〔2回戦〕 (Fまで)	予備日	—	予備日	予備日
ベテラ男子D	出場者がなく成立せず。				

4. 大会役員 大会会長：江宮 文夫  
副会長：寺内 寿明、岡山 芳朗  
レフェリー：大滝 直義  
アシスタントレフェリー：犬塚 信吾  
運営委員長：岡田 浩司  
運営担当クラブ：日本板ガラス、舞鶴グリーン
5. 種目及び競技方法 種目別毎に勝ち抜きトーナメントを行う
- |               |   |                           |
|---------------|---|---------------------------|
| (1) 一般男子シングルス | } | 8Gプロセットマッチ<br>(8-8:12PTB) |
| (2) 一般男子ダブルス  |   |                           |
| (3) 一般女子シングルス |   |                           |
| (4) 一般女子ダブルス  | } | 6Gプロセットマッチ<br>(6-6:12PTB) |
| (5) 壮年男子シングルス |   |                           |
| (6) 壮年男子ダブルス  |   |                           |
| (7) 壮年女子ダブルス  |   |                           |
- ※1. 全種目コンソレーション(練習マッチ)をできる時間に可能な限り行う予定。(基本的には6G先取/アドバンテージ)
2. 一般男子S, Dは、準決勝から3セットマッチ(6-6:12PTB)、一般女子S, Dは、準決勝から8ゲームレットマッチ(8-8:12PTB)で行う。
6. ルール 日本テニス協会の定めるルール及び舞鶴市テニス協会ローカル・ルールに基づいて行う。ただし、レフェリーの指示する場合はこの限りではない。ジャッジはセルフジャッジ、セット・ブレイク・システムを採用します。
7. 服装は、原則としてテニスウェアを着用し、ロゴ(広告表示物)においては下図の規定詳細を目安としたウェアを着用すること。長ズボンの着用等は、レフェリーの判断により規定する。フェイスマスク類は許可しない。(壮年は、長ズボン着用可能とする。)
8. その他 大会中の事故については、当協会において一切の責任を負いません。



バック 製ロゴ(or WTAロゴ)+コ26cm x 2(女子) / 製ロゴ+コ39cm x 2(男子)

